

営業収益は、主力のカード事業、ショッピングクレジット事業、決済事業が堅調に推移するとともに、ローン事業を中心とする融資収益も増収に転じ、335億円(前年同期比3.1%増)。営業費用は、トップラインの伸長に伴う貸倒関連費用の増加などにより、296億円(同3.2%増)。この結果、経常利益は38億円(同2.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億円(同2.8%減)。

1. 要約損益計算書

(単位:億円)		FY2014		FY2015		FY2015業績予想*			
		2Q累計	2Q累計	2Q累計	前年同期比	2Q累計	進捗率	通期	進捗率
営業収益	1	325	335		3.1%	338	99.1%	686	48.8%
営業費用	2	287	296		3.2%				
販売費及び一般管理費	3	276	284		2.9%				
人件費・物件費等	4	241	240		-0.2%				
クレジットコスト	5	35	44		23.4%				
貸倒引当金繰入額	6	35	44		23.4%				
利息返還損失引当金繰入額	7	-	-		-				
金融費用	8	10	11		11.4%				
営業利益	9	37	38		2.0%	40	95.8%	97	39.5%
経常利益	10	37	38		2.1%	40	96.2%	97	39.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	11	32	32		-2.8%	33	97.1%	80	40.1%

\*2015年5月12日公表

<アプラスグループ 各事業のトピックス>

(カード事業)

- 新生銀行グループの新規事業として、海外専用の「海外プリペイドカード GAICA(ガイカ)」の発行開始
- 「Tポイント」機能を搭載したクレジット機能付きTカードの推進
- 全日信販が行うカード事業のアプラスへの集約を進めることを決定

(ショッピングクレジット事業)

- 「アプラスeオーダー」の利用可能な加盟店網の拡大
- 営業拠点の新規出店(鹿児島支店)

(決済事業)

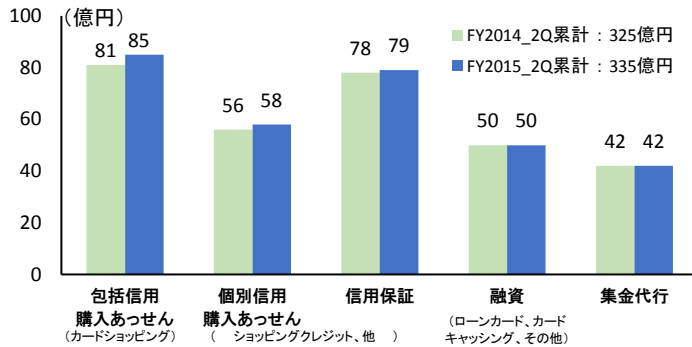
- 賃貸管理会社などの家賃回収をサポートする「家賃サービス」が堅調な伸び

(ローン事業)

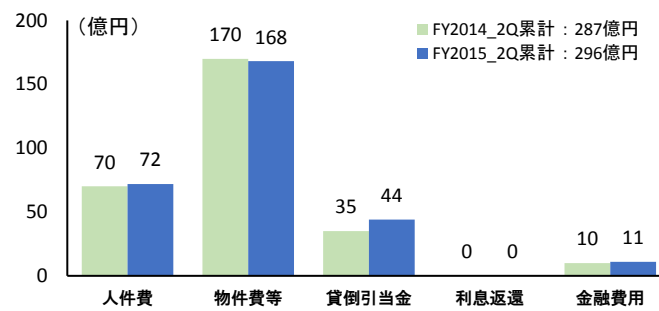
- 住宅購入の際の諸費用等を対象としたローン商品「マイホームプラン」などの残高の着実な伸長
- ガリバーインターナショナル提供の中古車個人売買サイト「クルマジロ」ユーザー限定の個人売買ローン取扱開始

2. 部門別営業収益

※グラフには金融・その他収益を含まない

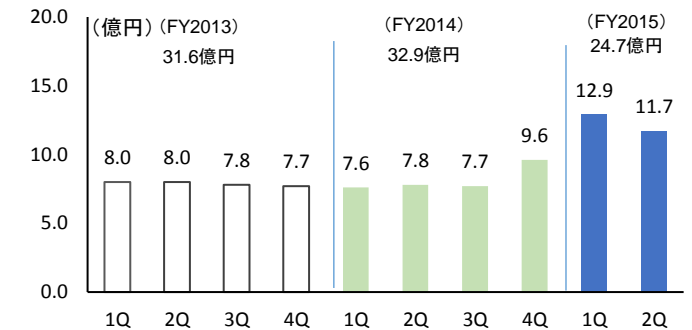


3. 営業費用内訳



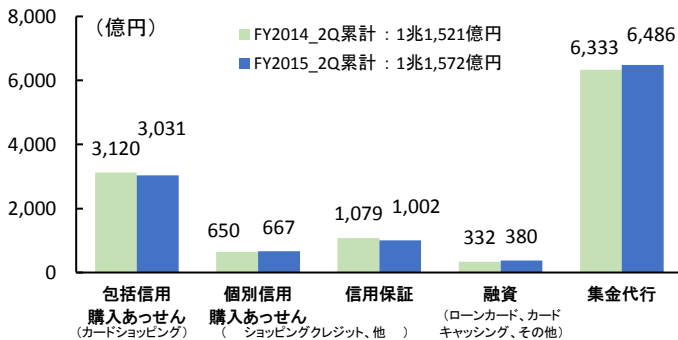
4. 利息返還実績四半期推移

※FY2014\_4Q以降のグラフには吸収合併した新生カードの実績を含む



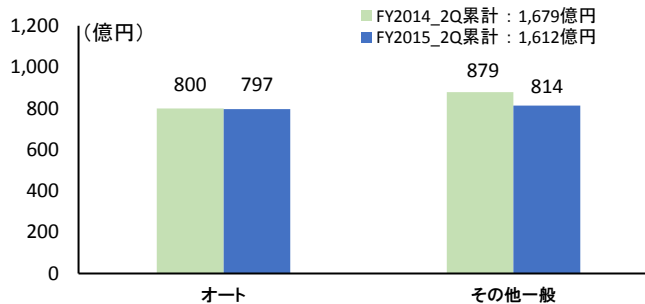
5. 部門別取扱高

※グラフにはリース・その他取扱高を含まない



6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あっせん」と「信用保証」の一部



7. 融資取扱高内訳

